

授業科目名	教職実践演習（中・高）		授業形態	演習		授業科目区分	教職科目 (専門)	
担当教員名	教職教育等小委員会・森 克己・濱田 幸二・鶴木 親志・下大迫 晃					補助担当者名	竹中健太郎、藤坂由美子、	
単位数	2 単位		履修年次	4		受け入れ人数	150	
授業の概要	<p>本授業は、教職に関する科目及び教科に関する科目の「学びの軌跡の集大成」として位置付けられるものであり、①使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項、②社会性や対人関係能力に関する事項、③幼児児童生徒理解や学級経営等に関する事項、④教科・保育内容等の指導力に関する事項の4事項についてのディスカッション等を通して、教職生活をより円滑にスタートできるようにするための内容を取り上げる。</p> <p>なお、原則として2限～4限で連続して開講し、20～25人の小クラスを基本として展開する。</p>							
授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標			成績評価の方法				割合 %
				授業期間				
	■認知的領域	①使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項、②社会性や対人関係能力に関する事項、③幼児児童生徒理解や学級経営等に関する事項、④教科・保育内容等の指導力に関する事項の4つのテーマについて理解することができる。各課題についての自身の考えをまとめることができる。	授業	テスト	レポート	発表	定期試験	60
			○					
■情意的領域	教員としての諸課題に課題意識を持ち、その解決に向けての各テーマに取り組むことができる。設定されたテーマのディスカッションに積極的に参加することができる。	○					20	
■技能的領域	設定されたテーマに対して、自身の意見について発表やプレゼンテーションをすることができる。				○		20	
成績評価の基準	3分の2以上の出席を原則とし、授業への積極的な準備や参加度、各テーマのレポートから総合的に評価します。							
テキスト、教材参考書	テキストは、「教職実践演習手引き」を用いる。(大学より配付)							
履修条件・関連科目	教育実習を履修した者、または履修年度において教育実習を履修予定の者		備考(教員メッセージ含む)		教員免許状を取得するための必修科目である。			
オフィス・アワー	森(克)：水曜日の終日、木曜日の午後（508教員室）、鶴木：随時対応可（609教員室） 濱田(幸)：随時対応可（805教員室）、下大迫：随時対応可（大学院棟1教員室）							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)		
1	教職教育等小委員会 濱田 幸二 森 克己 鶴木 親志 下大迫 晃	全体オリエンテーション						
2	教職教育等小委員会 濱田 幸二	使命感や責任感等に関する事項						
3	〃	〃 課題検討						
4	〃	〃 課題検討						
5	教職教育等小委員会 鶴木 親志	教科の指導力に関する事項						
6	〃	〃 授業ビデオ討論						
7	〃	〃 授業ビデオ討論						
8	教職教育等小委員会 森 克己	生徒理解や学級経営等に関する事項：子どもの人権保障の観点から						
9	〃	〃 ロールプレイ						
10	〃	〃 ロールプレイ						
11	教職教育等小委員会 下大迫 晃	社会性や対人関係能力に関する事項						
12	〃	〃 演習						
13	〃	〃 演習						
14	教職教育等小委員会 濱田 幸二 森 克己 鶴木 親志 下大迫 晃	まとめ						
15	〃	まとめ						